

水道料金等包括業務委託

予算額（2023～2029債務負担行為）：2,820,870千円

資料3

1 目的

【持続可能な経営基盤の確保に向けた人材の有効活用】

官民連携の強化により業務委託範囲を拡大し、効果的・効率的な執行体制を確立するとともに、高齢化が進行し人数も減少する技術系職員を有効に配置・活用することにより、上下水道事業の経営基盤の安定強化を図る。

2 概要

既存の委託業務に給水装置関係業務を追加し、水道関係の窓口サービスを一元化することで、お客様サービスの向上を図る。

また、関係システムも併せて委託することにより事務処理の効率化及び負担軽減を図るとともに、スマートフォンアプリ導入等のDX推進にも対応できるようシステムの再構築を実施する。

<業務委託の経過>

- 第1期 平成29（2017）年4月～令和2（2020）年3月（3年間）
水道料金等徴収業務（窓口・検針・徴収等）
- 第2期 令和2（2020）年4月～令和7（2025）年3月（5年間）
水道料金等徴収業務（窓口・検針・徴収等）

3 スケジュール

令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)
予算要求	債務負担行為期間 R5.4.1～R12.3.31						
	選定審議会・プロポーザル (7カ月)	契約 (2カ月)	契約期間 R6.1.4～R12.3.31				
			システム再構築・業務引継 (1年3カ月)				
			委託期間 R7.4.1～R12.3.31				

<現在の委託・業務>

【管理係】

- 【直営】水道料金等調定・収納
- 【委託】水道料金等徴収業務委託
- 【委託】開閉栓業務委託
- 【委託】水道料金調定システム賃借 他

【給水装置係】

- 【直営】給水装置工事の審査・検査
- 【直営】指定給水装置工事事業者
- 【直営】貯水槽水道の指導
- 【直営】水道メーターの購入・売却・在庫管理
- 【委託】給水装置台帳管理システム賃借 他
- 【委託】メーター取替業務委託

<令和7年度からの委託・業務>

【直営】

- 水道料金等調定・収納
- 水道メーターの購入・売却
- 指定給水装置工事事業者
(指定・処分に関すること)

【包括業務委託】

- 水道料金等徴収業務
- 開閉栓業務
- 水道料金調定システム・給水装置台帳管理システム賃借
(再構築を含む)

**【第三者委託】
(水道法第24条の3第6項)**

- 給水装置工事の審査・検査
- 指定給水装置工事事業者
(指定・処分に関すること以外)
- 貯水槽水道の指導
- 水道メーターの在庫管理
- メーター取替業務

